

令和元年 11 月 吉日  
一般社団法人福島県作業療法士会  
代表理事 長谷川 敬一

関係者各位

令和元年度福島県地域医療介護総合確保基金事業  
認知症ケアに携わる人材の育成のための研修会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、一般社団法人福島県作業療法士会の運営につきましてご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

さて、この度、下記の通り、認知症ケアに携わる人材の育成のための研修会を開催することとなりました。ご多忙中とは存じますが、万障繰り合わせの上ご参加くださいますようご案内申し上げます。

皆様方のご参加を心よりお待ちしております。

記

1 日 時 令和元年 12 月 8 日（日） 9：20～12：00（受付 9：00～）

2 場 所 竹田ホール

〒965-8585 福島県会津若松市山鹿町 3-27  
TEL 0242-29-9812 / FAX 0242-29-9852

3 内 容 ・事例検討会

4 募集人数 50 名

5 参加対象 認知症に携わる市町村関係者、包括支援センター職員  
介護サービス事業所勤務者、作業療法士

6 参加費 無料

7 申込期限 必要事項をご記入の上 FAX で令和元年 11 月 29 日（金）までお申込みください。

8 その他 日本作業療法士会生涯教育基礎コース 2 ポイントが該当します

問い合わせ先：（一財）竹田総合病院 リハビリテーション部 田口 厚子  
電話：0242-29-9812 FAX：0242-29-9852

## 認知症ケアに携わる人材の育成のための研修会プログラム

時間	内容
9:00~	受付
9:20~	開会挨拶
9:30~12:00	<p><b>事例検討</b> 「できるだけ早期から、しっかりとした戦略を持って 認知症の人を支援することの重要性」</p> <p>講師 介護老人保健施設ひもろぎの園 リハビリテーション科長 石井 利幸 氏</p> <p><b>【ねらい】</b> 認知症の人の生活上の困りごとは、本人の中核症状に加え、家族を含めた様々な要因との相互作用によって生じてくる場合が多い。支援者は、関わりの初期から、先を見据えて支援の戦略を立てることが重要だが、そのためには認知症の人と、その人を取り巻く環境をしっかりとアセスメントできなければならない。</p> <p>この事例検討では、多くの要因がどのように絡まり合っているのかを分析し、それを視覚的に確認する手法を用いる。その上で、どの部分を介入のターゲットとすべきなのかを見極め、家族支援を含めた支援の戦略を立てる上でのポイントを考えていきたい。</p>

令和元年度福島県地域医療介護総合確保基金事業  
認知症ケアに携わる人材の育成のための研修会申し込み

送信先：一般財団法人竹田健康財団 竹田総合病院 こころの医療センター  
田口 厚子行

F A X : 0242-29-9852

送信元：施設名

連絡先

参加者氏名

氏 名	所 属 ( 職 種 ・ 支 部 )
福島 太郎	〇〇デイサービス ( OT ・ 県北支部 )


※締切 令和元年 11月29日(金) 必着